



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月29日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4113 URL http://www.taoka-chem.co.jp
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-6394-1221
 四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 2018年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	11,674	15.5	1,273	59.9	1,295	57.7	926	58.2
2018年3月期第2四半期	10,103	4.0	796	51.1	821	55.7	585	64.8

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 950百万円(52.5%) 2018年3月期第2四半期 623百万円(70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	323.30	—
2018年3月期第2四半期	204.31	—

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	22,311	10,650	47.7
2018年3月期	21,135	9,816	46.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 10,650百万円 2018年3月期 9,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.00	—	40.00	—
2019年3月期	—	40.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日(2018年10月29日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の2018年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は25円00銭となり、1株当たり年間配当金は65円00銭となります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	9.9	2,400	15.6	2,400	14.2	1,650	21.0	575.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(2018年10月29日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期2Q	2,888,000株	2018年3月期	2,888,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2019年3月期2Q	21,055株	2018年3月期	20,809株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2019年3月期2Q	2,867,088株	2018年3月期2Q	2,867,577株
------------	------------	------------	------------

※ 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は116億74百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて15億70百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は12億73百万円（前年同四半期比4億77百万円増）、経常利益は12億95百万円（同4億73百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億26百万円（同3億41百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第2四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	4,639	46.0	6,030	51.6	1,390	30.0
機能材部門	1,923	19.0	1,891	16.2	△31	△1.7
機能樹脂部門	1,099	10.9	1,194	10.2	95	8.7
化成品部門	2,196	21.7	2,318	19.9	121	5.5
化学工業セグメント	9,858	97.6	11,435	97.9	1,576	16.0
その他	245	2.4	239	2.1	△5	△2.2
合 計	10,103	100.0	11,674	100.0	1,570	15.5

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、114億35百万円となり、前年同四半期と比べて15億76百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

樹脂原料の出荷数量の増加や前期末から繰越した医薬中間体や農薬中間体の在庫の出荷を行ったことにより、売上高は60億30百万円となり、前年同四半期と比べて13億90百万円の増収となりました。

(機能材部門)

ゴム薬品は微増となりましたが、接着剤の出荷数量が減少したため、売上高は18億91百万円となり、前年同四半期と比べて31百万円の減収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂の出荷数量は減少しましたが、ワニスの出荷数量が増加したため、売上高は11億94百万円となり、前年同四半期と比べて95百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤は原料価格の上昇に伴い販売価格の改定を行ったため、売上高は23億18百万円となり、前年同四半期と比べて1億21百万円の増収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、石綿分析業務が減少したため2億39百万円となり、前年同四半期と比べて5百万円の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて8億32百万円増加し、116億円となりました。これは、主として流動資産その他に含まれる関係会社への資金の預託を当期より開始したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて3億43百万円増加し、107億11百万円となりました。これは、主として減価償却費等による減少を機能樹脂生産設備の増強などによる設備投資額が上回ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は223億11百万円となり、前連結会計年度末と比べて11億75百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて4億64百万円増加し、79億94百万円となりました。これは、主として流動負債その他に含まれる設備関係債務の増加によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億23百万円減少し、36億66百万円となりました。これは、主として長期借入金の返済によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて3億41百万円増加し、116億60百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて8億34百万円増加し、106億50百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月10日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2018年10月29日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	438,161	441,465
受取手形及び売掛金	5,246,488	4,867,340
商品及び製品	3,228,037	3,415,992
仕掛品	104,662	145,707
原材料及び貯蔵品	1,585,725	1,708,156
その他	165,064	1,021,695
貸倒引当金	△52	△40
流動資産合計	10,768,087	11,600,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,107,696	8,292,711
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,124,935	△5,222,398
建物及び構築物（純額）	2,982,761	3,070,312
機械装置及び運搬具	21,417,311	21,827,410
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,850,886	△17,177,808
機械装置及び運搬具（純額）	4,566,424	4,649,601
その他	3,272,738	3,425,517
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,534,876	△1,587,393
その他（純額）	1,737,862	1,838,124
有形固定資産合計	9,287,048	9,558,038
無形固定資産	38,947	42,168
投資その他の資産		
その他	1,042,503	1,111,581
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	1,041,803	1,110,881
固定資産合計	10,367,799	10,711,088
資産合計	21,135,886	22,311,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,225,821	4,621,343
短期借入金	650,000	—
1年内返済予定の長期借入金	520,000	435,000
未払法人税等	414,848	436,938
賞与引当金	401,818	406,077
その他	1,317,005	2,094,805
流動負債合計	7,529,493	7,994,165
固定負債		
長期借入金	1,198,120	1,006,785
退職給付に係る負債	2,383,367	2,442,175
その他	208,329	217,363
固定負債合計	3,789,816	3,666,323
負債合計	11,319,310	11,660,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	7,213,431	8,025,684
自己株式	△28,214	△29,471
株主資本合計	9,765,973	10,576,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,748	61,517
為替換算調整勘定	14,906	15,879
退職給付に係る調整累計額	△21,051	△3,448
その他の包括利益累計額合計	50,603	73,948
純資産合計	9,816,576	10,650,917
負債純資産合計	21,135,886	22,311,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	10,103,844	11,674,723
売上原価	7,872,131	8,880,970
売上総利益	2,231,713	2,793,752
販売費及び一般管理費	1,435,341	1,519,965
営業利益	796,372	1,273,787
営業外収益		
受取利息	312	342
受取配当金	15,668	16,025
その他	16,807	14,177
営業外収益合計	32,789	30,545
営業外費用		
支払利息	5,139	3,517
その他	2,478	5,566
営業外費用合計	7,618	9,083
経常利益	821,543	1,295,248
特別損失		
固定資産除却損	8,001	4,447
特別損失合計	8,001	4,447
税金等調整前四半期純利益	813,541	1,290,800
法人税、住民税及び事業税	261,072	409,640
法人税等調整額	△33,402	△45,779
法人税等合計	227,670	363,860
四半期純利益	585,870	926,940
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	585,870	926,940

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	585,870	926,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,810	4,769
為替換算調整勘定	296	972
退職給付に係る調整額	15,242	17,602
その他の包括利益合計	37,349	23,344
四半期包括利益	623,220	950,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623,220	950,285
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差額の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。